

平成29年12月 5日

報道機関 各位

富山大学人文学部 中澤教授が ドミートリイ・リハチョフ賞 (ロシア)を日本人として初受賞

富山大学人文学部 中澤敦夫教授(ロシア言語文化)が、ロシア文化遺産の保護と宣伝普及への著しい貢献により、「ドミートリイ・リハチョフ賞」を受賞しました。日本人の受賞は初となります。

中澤教授は平成29年11月28日、ロシア サンクト・ペテルブルク市内で開催された授賞式に出席後、翌29日にロシア文学研究所で記念講演を行いました。(授賞式等の写真は別紙のとおりです。)

つきましては、取材・報道方よろしくお願ひします。

*ドミートリイ・セルゲイヴィチ・リハチョフ(Dmitry Sergeyevich Likhachov, 1906-1999)は、ロシア中世の著名な文学者であると同時に20世紀ロシアの代表的な文化活動家である。ドミートリイ・リハチョフ賞は、氏の生誕100年を記念し、2006年に故郷のサンクト・ペテルブルグ市が創設した、「ドミートリイ・リハチョフ基金」が運営しており、歴史・文化遺産の保護・普及や郷土研究の発展等への貢献に対して授与されるもの。

【本件に関する問い合わせ先】
富山大学 人文学部総務課
TEL. 076-445-6135 老田(おいだ)



←記念講演の様子



↑授賞式の様子